

第 66 回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 東京大会
世界に誇る日本鍼灸 ～「東京宣言」確立のためのプロGRESS～
男性不妊症研究発表報告

公益社団法人 日本鍼灸師会 理事
一般社団法人 愛知県鍼灸師会 副会長・組織部長
児山 俊浩



写真提供：医連の日本社



2017 年 6 月 10 日（土）～11 日（日）東京大学 本郷キャンパスにて、第 66 回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 東京大会 世界に誇る日本鍼灸 ～「東京宣言」確立のためのプロGRESS～が開催され、男性不妊症の研究発表を行いました。演題は、「男性不妊症（乏精子症・精子無力症）患者を対象とした鍼治療効果—ランダム化比較試験（RCT）による検証—」にて、口演発表させていただきました。今回、全日本鍼灸学会として初めての「メンズヘルス」カテゴリーが新設されました。立ち見の先生方がおられる程、ご関心の強さを感じられました。大会議室にお集まりいただきました先生方に、心より感謝申し上げます。

臨床現場の医師からは、「臨床現場によるがん告知では、必ずしも全ての患者様が涙されないが、将来子どもを授けられないことについて告知されるとほぼ全員の患者様が涙を流される」と言われるほど、不妊の精神的ショックは大きいにもかかわらず、現在のところ根治できる治療法や効果的な薬剤がほとんどないのが現状です。このような男性不妊症に対して、鍼の治療成果が実証されることは、多くの患者様を救う可能性が広がることが期待できます。その第一歩の研究として、今後も真摯に取り組んでまいりたいと存じます。



男性不妊症（乏精子症・精子無力症）患者を対象とした 鍼治療効果

ーランダム化比較試験（RCT）による検証ー

見山俊浩^{1, 2)}、谷口博志³⁾、邵 仁哲⁴⁾、小島宗門⁵⁾、納谷佳男⁶⁾

1) 明治国際医療大学大学院 鍼灸学研究科 鍼灸学専攻 鍼灸臨床医学分野

2) 東洋医学総合はりきゅう治療院 一鍼

3) 東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科

4) 京都第二赤十字病院 泌尿器科

5) 名古屋泌尿器科病院

6) 明治国際医療大学 医学教育研究センター 泌尿器科

